

CASBEE-建築(新築)2014年版
(仮称)住吉4丁目ビル新築工事

欄に数値またはコメントを記入

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2014年版
 ■評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2014(v.3.0)

スコアシート		実施設計段階		建物全体・共用部分		住居・宿泊部分		全体
配慮項目	環境配慮設計の概要記入欄	評価点	重み係数	評価点	重み係数			
Q 建築物の環境品質								2.5
Q1 室内環境			0.40		-			2.6
1 音環境		1.4	0.15		-			1.4
1.1 騒音		1.0	0.40		-			
1.2 遮音		1.0	0.40		-			
1 開口部遮音性能		1.0	0.62	3.0	-			
2 界壁遮音性能		1.0	0.38	3.0	-			
3 界床遮音性能(軽量衝撃源)		3.0	-	3.0	-			
4 界床遮音性能(重量衝撃源)		3.0	-	3.0	-			
1.3 吸音		3.0	0.20	3.0	-			
2 温熱環境		3.1	0.35		-			3.1
2.1 室温制御		3.3	0.50		-			
1 室温		3.0	0.38	3.0	-			
2 外皮性能		3.0	0.25	3.0	-			
3 ゾーン別制御性	冷暖同時の空調システムを採用	4.0	0.37		-			
2.2 湿度制御		3.0	0.20	3.0	-			
2.3 空調方式		3.0	0.30	3.0	-			
3 光・視環境		2.7	0.25		-			2.7
3.1 昼光利用		1.8	0.31		-			
1 昼光率		1.0	0.57	3.0	-			
2 方位別開口			-	3.0	-			
3 昼光利用設備		3.0	0.43	3.0	-			
3.2 グレア対策		3.0	0.28		-			
1 昼光制御		3.0	1.00	3.0	-			
3.3 照度	事務所内平均照度600Lx	4.0	0.14	3.0	-			
3.4 照明制御		3.0	0.26	3.0	-			
4 空気質環境		2.5	0.25		-			2.5
4.1 発生源対策		3.0	0.50		-			
1 化学汚染物質		3.0	1.00	3.0	-			
2 アスベスト対策			-		-			
4.2 換気		2.0	0.30		-			
1 換気量	事務所内換気量30m3/h人	4.0	0.34	3.0	-			
2 自然換気性能		1.0	0.32	3.0	-			
3 取り入れ外気への配慮		1.0	0.34	3.0	-			
4.3 運用管理		2.0	0.20		-			
1 CO ₂ の監視		1.0	0.50		-			
2 喫煙の制御		3.0	0.50		-			
Q2 サービス性能			0.30		-			3.1
1 機能性		2.9	0.40		-			2.9
1.1 機能性・使いやすさ		2.6	0.40		-			
1 広さ・収納性		3.0	0.32	3.0	-			
2 高度情報通信設備対応		2.0	0.32	3.0	-			
3 バリアフリー計画		3.0	0.37		-			
1.2 心理性・快適性		2.6	0.30		-			
1 広さ感・景観	天井高さ2.8mを確保し、執務空間の快適性を向上させている	4.0	0.33	3.0	-			
2 リフレッシュスペース		3.0	0.33		-			
3 内装計画		1.0	0.33		-			
1.3 維持管理		3.5	0.30		-			
1 維持管理に配慮した設計		3.0	0.50		-			
2 維持管理用機能の確保	専用部以外の諸設備は共用部での維持管理作業が可能	4.0	0.50		-			
3 衛生管理業務			-		-			
2 耐用性・信頼性		3.2	0.30		-			3.2
2.1 耐震・免震		3.2	0.50		-			
1 耐震性		3.0	0.80		-			
2 免震・制振性能	制震ブレースを導入し、大地震時の揺れを低減させ、躯体損傷を軽減	4.0	0.20		-			
2.2 部品・部材の耐用年数		3.2	0.30		-			
1 躯体材料の耐用年数		3.0	0.20		-			
2 外壁仕上げ材の補修必要間隔		3.0	0.20		-			
3 主要内装仕上げ材の更新必要間隔		3.0	0.10		-			
4 空調換気ダクトの更新必要間隔		3.0	0.10		-			
5 空調・給排水配管の更新必要間隔	積極的に期待耐用年数のBを採用	4.0	0.20		-			
6 主要設備機器の更新必要間隔		3.0	0.20		-			

2.4 信頼性			3.2	0.20	-	-	
1	空調・換気設備		3.0	0.20	-	-	
2	給排水・衛生設備	非常用排水槽の設置	5.0	0.20	-	-	
3	電気設備		3.0	0.20	-	-	
4	機械・配管支持方法		3.0	0.20	-	-	
5	通信・情報設備		2.0	0.20	-	-	
3 対応性・更新性			3.4	0.30	-	-	3.4
3.1 空間のゆとり			4.6	0.30	-	-	
1	階高のゆとり	階高4.1mを基準として計画	5.0	0.60	3.0	-	
2	空間の形状・自由さ	レイアウトの自由度の高い事務室空間を計画	4.0	0.40	3.0	-	
3.2 荷重のゆとり			3.0	0.30	3.0	-	
3.3 設備の更新性			3.0	0.40	-	-	
1	空調配管の更新性		3.0	0.20	-	-	
2	給排水管の更新性		3.0	0.20	-	-	
3	電気配線の更新性		3.0	0.10	-	-	
4	通信配線の更新性		3.0	0.10	-	-	
5	設備機器の更新性		3.0	0.20	-	-	
6	バックアップスペースの確保		3.0	0.20	-	-	
Q3 室外環境(敷地内)			-	0.30	-	-	1.9
1 生物環境の保全と創出			1.0	0.30	-	-	1.0
2 まちなみ・景観への配慮			3.0	0.40	-	-	3.0
3 地域性・アメニティへの配慮			1.5	0.30	-	-	1.5
3.1 地域性への配慮、快適性の向上			1.0	0.50	-	-	
3.2 敷地内温熱環境の向上			2.0	0.50	-	-	
LR 建築物の環境負荷低減性			-	-	-	-	3.1
LR1 エネルギー			-	0.40	-	-	3.3
1 建物外皮の熱負荷抑制		BPI=0.79	4.0	0.22	-	-	4.0
2 自然エネルギー利用			-	-	-	-	-
3 設備システムの高効率化		BEIm 非住宅 0.90 住宅(専有部) 0.83	4.0	0.56	-	-	4.0
集合住宅以外の評価(3a.3b)		LED採用	4.0	1.00	-	-	
集合住宅の評価(3c)			-	-	-	-	
4 効率的運用			1.0	0.22	-	-	1.0
集合住宅以外の評価			1.0	1.00	-	-	
4.1 モニタリング			-	-	-	-	
4.2 運用管理体制			1.0	1.00	-	-	
集合住宅の評価			-	-	-	-	
4.1 モニタリング			3.0	-	-	-	
4.2 運用管理体制			3.0	-	-	-	
LR2 資源・マテリアル			-	0.30	-	-	2.9
1 水資源保護			3.5	0.20	-	-	3.5
1.1 節水		自動水栓採用	4.0	0.40	-	-	
1.2 雨水利用・雑排水等の利用			3.3	0.60	-	-	
1 雨水利用システム導入の有無			3.0	0.70	-	-	
2 雑排水等利用システム導入の有無		再生水を利用する	4.0	0.30	-	-	
2 非再生性資源の使用量削減			2.5	0.60	-	-	2.5
2.1 材料使用量の削減			3.0	0.10	-	-	
2.2 既存建築躯体等の継続使用			3.0	0.20	-	-	
2.3 躯体材料におけるリサイクル材の使用		-	3.0	0.20	-	-	
2.4 躯体材料以外におけるリサイクル材の使用		-	1.0	0.20	-	-	
2.5 持続可能な森林から産出された木材			2.0	0.10	-	-	
2.6 部材の再利用可能性向上への取組み			3.0	0.20	-	-	
3 汚染物質含有材料の使用回避			3.7	0.20	-	-	3.7
3.1 有害物質を含まない材料の使用			3.0	0.30	-	-	
3.2 フロン・ハロンの回避			4.0	0.70	-	-	
1 消火剤			-	-	-	-	
2 発泡剤(断熱材等)		ODP=0の製品使用	5.0	0.50	-	-	
3 冷媒			3.0	0.50	-	-	
LR3 敷地外環境			-	0.30	-	-	3.0
1 地球温暖化への配慮		駐車施設の利便性を確保	3.3	0.33	-	-	3.3
2 地域環境への配慮			2.9	0.33	-	-	2.9
2.1 大気汚染防止		燃焼機器の使用なし	5.0	0.25	-	-	
2.2 温熱環境悪化の改善			2.0	0.50	-	-	
2.3 地域インフラへの負荷抑制			2.7	0.25	-	-	
1 雨水排水負荷低減			3.0	0.25	-	-	
2 汚水処理負荷抑制			3.0	0.25	-	-	
3 交通負荷抑制		駐輪・駐車しやすいレイアウト計画	4.0	0.25	-	-	
4 廃棄物処理負荷抑制			1.0	0.25	-	-	
3 周辺環境への配慮			3.0	0.33	-	-	3.0
3.1 騒音・振動・悪臭の防止			3.0	0.40	-	-	
1 騒音			3.0	1.00	-	-	
2 振動			-	-	-	-	
3 悪臭			-	-	-	-	
3.2 風害、砂塵、日照障害の抑制			3.0	0.40	-	-	
1 風害の抑制			3.0	0.70	-	-	
2 砂塵の抑制			3.0	-	-	-	
3 日照障害の抑制			3.0	0.30	-	-	
3.3 光害の抑制			3.0	0.20	-	-	
1 屋外照明及び屋内照明のうち外に漏れる光への対策			3.0	0.70	-	-	
2 屋光の建物外壁による反射光(グレア)への対策			3.0	0.30	-	-	